

したやどうほうちょう
下谷同朋町

あざぶいち べ え ちょう
麻布市兵衛町

ゆしまはるきちょう
湯島春木町

ひろお
広尾

こうじ
八つ小路

すみだむら
隅田村

れんじやくちょう
連雀町

てらしまむら
寺嶋村

うきよこうじ
浮世小路

あいづばんだいさん
会津磐梯山

うおがし
魚河岸

あいづわかまつ
会津若松

てれふれちょう
照降町

せきやましゆく
関山宿

にっぽんぼしほんちょう
日本橋本町

つがわ
津川

かまくら かし
鎌倉河岸

とりいとうげ
鳥井峠

ごじんがはら
護寺院ヶ原

おおまち
大町

ひらかわちょう
平川町

ばんげむら
坂下村

さめ
鮫ヶ橋

いいもりむら
飯盛村

てっぽう ず
鉄砲洲

し ば た
新発田

ろげつちょう
露月町

あさまさん ざ えもん
浅間三左衛門 (元上州富岡七日市藩士 楠木正繁 横川釜飯)

おまつ (女房 出戻り じゅうぶいちや 十分一屋)、おすず (娘)、おきち (次女)

またしち
又七 (おまつの弟)、じょうしゅうやとみぞう 上州屋富蔵 (糸屋 亡人)

や へ え
弥兵衛 (大家)

ゆうげつろうきん べ え
夕月楼金兵衛 (茶屋 一刻藻股千)

やおはんしろう
八尾半四郎 (南町定町廻り同心→用部屋手付同心 へおすかし 尻尾酢河岸)

絹代 (母)

はんべえ
半兵衛 (叔父) 一おつや (妾)

つついきいのかみまさのり
筒井紀伊守政徳 (南町奉行)

せんぞう
仙三 (御用聞き 廻り髪結い)

も へい つ き こめや
茂平 (搗き米屋) 一おとみ (女房)、ゆきの 雪乃 (養女 ならばやしひょうご 榎林兵庫 元徒目付の娘)

とどろきじゅうない ぶんごうすきろうにん
轟 十内 (豊後臼杵浪人) 一おせい (女房 洗濯女)、おきぬ (娘)、さこん 左近 (叔父)

てんぐやそう べ え かつきち しまつや
天狗屋惣兵衛（高利貸し）、勝吉（始末屋）

くまざわげんば みぞぐちは
熊澤玄番（溝口派一刀流）

はまやに へ え かいせんどんや か へい
濱屋仁兵衛（廻船問屋）、嘉平（番頭）

おそで（鎌倉河岸棒手ふりの娘）

べんてんや
弁天屋おたき（貸本屋 女将）

ぜんすけ たつごろう
善助（辰五郎長屋の大家）

さきじまれんべい
笹島廉平（北町定町廻り）

しげぞう
茂三（麻布明神坂の岡っ引）

てんどうとら お
天童虎雄（元会津藩目付）

とらたろう とらじろう とらのすけ
虎太郎（長男）、虎次郎（勝常寺 月心）、虎之介（三男）

まつだいらひごのかみかたか
松平肥後守容敬（会津藩主）

べっしよぎょうぶ
別所刑部（会津藩江戸家老）

やぶもとげん えもん
薮本源右衛門（会津藩江戸留守居配下）

はぎわらずしよ
萩原調所（国家老）

やじまさこん み き
矢島左近（御目付）、美貴（娘）

いわせげき しおかわでんぞう
岩瀬外記（人参奉行）、塩川伝蔵（用心棒）

つなきかずのしん
綱木数之進（馬廻り役）

ちようべえ いいもりむら なぬし さと せいろく
長兵衛（飯盛村の名主）、里（娘）、清六（小者）

ごしきやくめきち しっきおろし
五色屋彗吉（漆器 卸）

すいてん やはち
水天の弥八（地回り）